

教育課程表：平成21年度・22年度・23年度・24年度入学者用

別表第1（第11条第1項関係）

科目区分	授業科目	腫瘍専門 医育成コ ースの専 門科目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行う 年次	単位数	
					講義 演習	実験 実習
必修科目	医学総合研究特論Ⅰ			1・2	1	
	医学総合研究特論Ⅱ			1・2	1	
選択 必修科目	基礎医科学			1・2	1	2
	応用医科学			1・2	1	2
	臨床医科学			1・2	1	2
	臨床腫瘍学（総論）			1・2	2	1
選択科目	細胞生物学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	細胞生物学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅳ			1・2・3・4	2	3
	発生生物学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	発生生物学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	先天異常Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	先天異常Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	発癌Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	発癌Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅲ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅳ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
臨床腫瘍学Ⅲ	○		1・2・3・4	2	3	
臨床腫瘍学Ⅳ	○		1・2・3・4	2	3	

科 目 区 分	授 業 科 目	腫瘍専門 医育成コ ースの専 門科目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行う 年次	単 位 数	
					講義 演習	実験 実習
選択科目	臨床腫瘍学V	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学VI	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学VII	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学VIII	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学IX	○		1・2・3・4	2	3
	分子機能学 I			1・2・3・4	2	3
	分子機能学 II			1・2・3・4	2	3
	細胞機能学 I			1・2・3・4	2	3
	細胞機能学 II			1・2・3・4	2	3
	細胞内情報制御学 I			1・2・3・4	2	3
	細胞内情報制御学 II			1・2・3・4	2	3
	神経科学 I			1・2・3・4	2	3
	神経科学 II			1・2・3・4	2	3
	神経科学 III			1・2・3・4	2	3
	神経科学 IV			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学 I			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学 II			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学 III			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学 I			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学 II			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学 III			1・2・3・4	2	3
	生体システム学 I			1・2・3・4	2	3
	生体システム学 II			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学 I			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学 II			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学 III			1・2・3・4	2	3
	分子病態学 I			1・2・3・4	2	3
	分子病態学 II			1・2・3・4	2	3
	分子病態学 III			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学 I			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学 II			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学 III			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 I			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 II			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 III			1・2・3・4	2	3

科 目 区 分	授 業 科 目	腫瘍専門 医育成コ ースの専 門科目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行う 年次	単 位 数		
					講義 演習	実験 実習	
選択科目	生体病態学Ⅳ			1・2・3・4	2	3	
	薬物動態学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3	
	薬物動態学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3	
	基礎免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	基礎免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	臨床免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	臨床免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	腫瘍免疫学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3	
	腫瘍免疫学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3	
	移植免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	移植免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	感染症学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	感染症学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	感染症学Ⅲ			1・2・3・4	2	3	
	細胞間相互作用Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	中毒学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	中毒学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	個人識別学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	個人識別学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	環境医学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	環境医学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	医学・医療情報学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	医学・医療情報学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	地域医療学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	地域医療学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	医療のための光工学			○	1・2・3・4	2	3
	機能性物質・食品の医療応用と環境影響			○	1・2・3・4	2	3
	医生物学への数学・情報科学の応用			○	1・2・3・4	2	3
	臨床医学と社会・環境医学への高度情報学の応用			○	1・2・3・4	2	3
	理工医学のための生物材料学			○	1・2・3・4	2	3
	放射線の医療応用と同位元素の水環境への影響Ⅱ			○	1・2・3・4	2	3
	知的財産と社会連携			○	1・2・3・4	2	3
(備考) 必修科目2単位及び選択必修科目3単位並びに選択科目2.5単位を含む計30単位以上を修得する。 ただし、腫瘍専門医育成コースの選択科目は専門科目2.5単位を含むものとする。							